



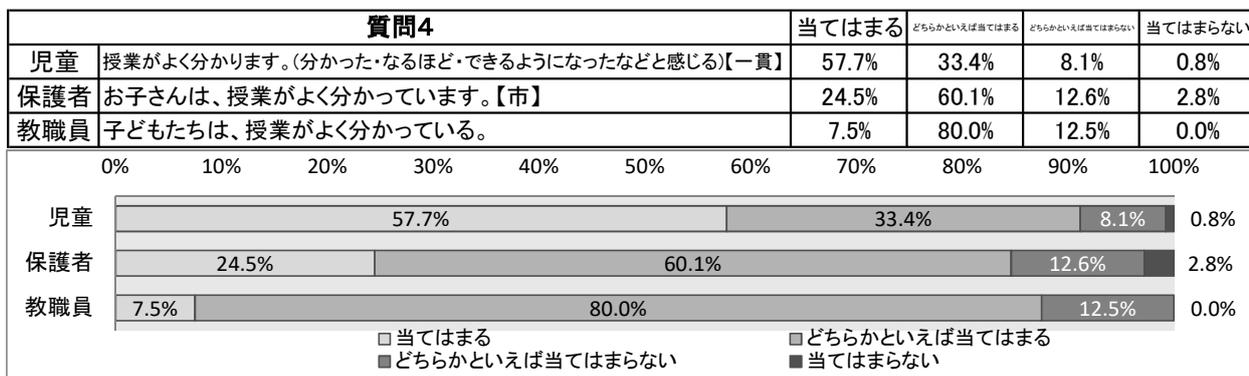
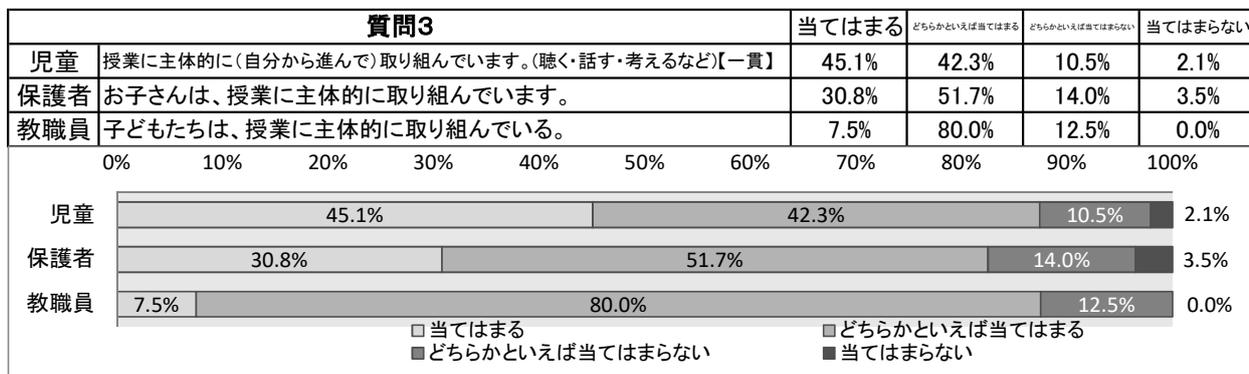
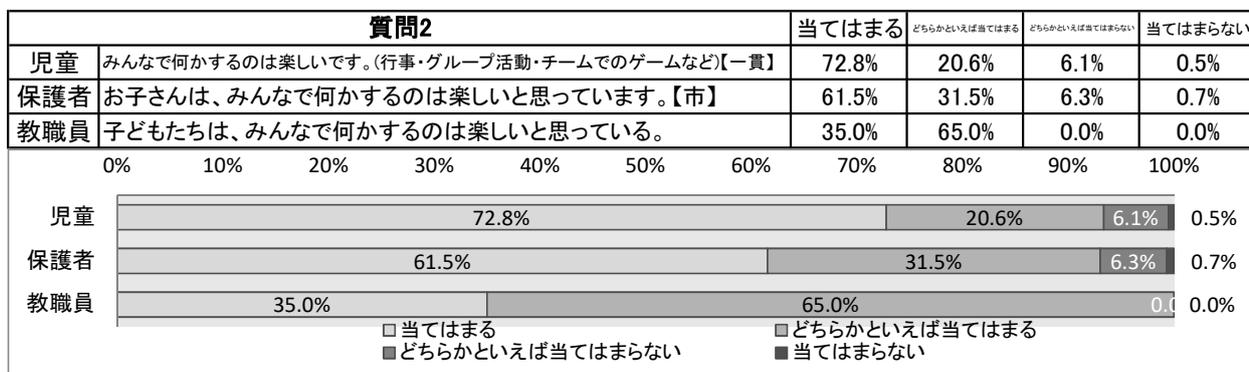
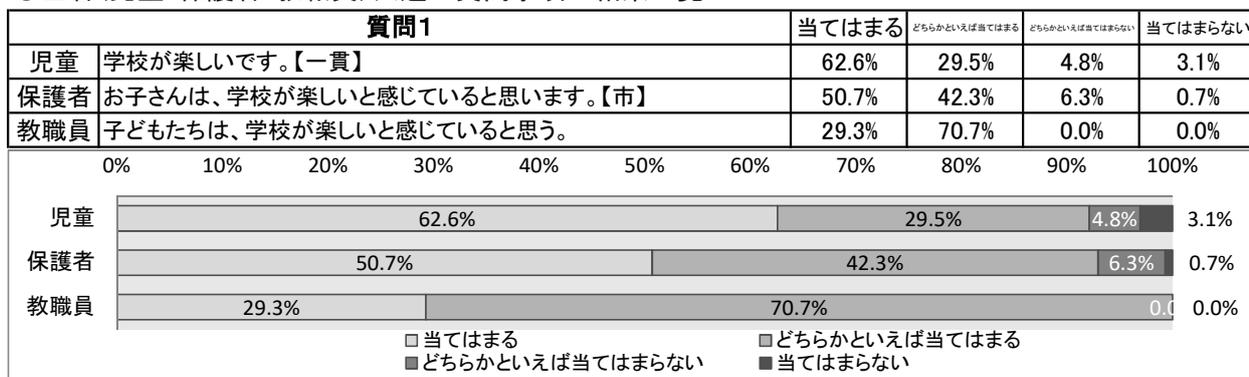
やまな

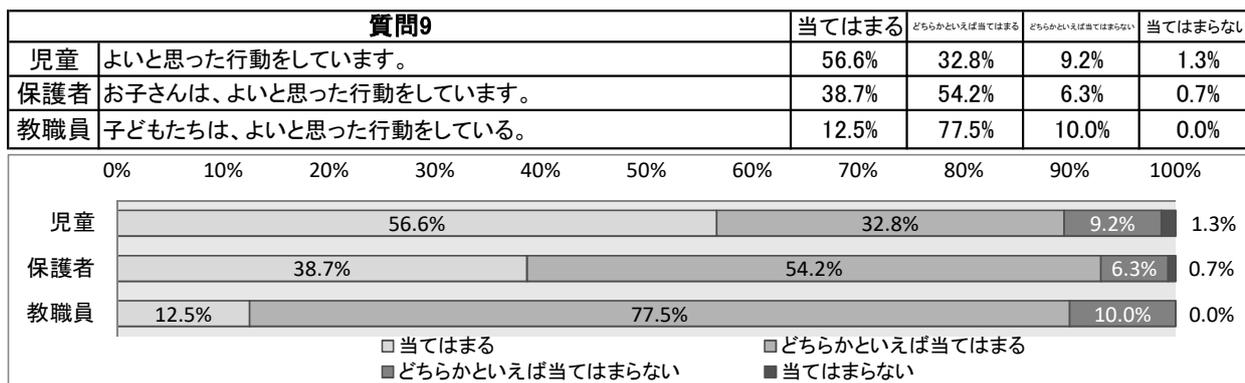
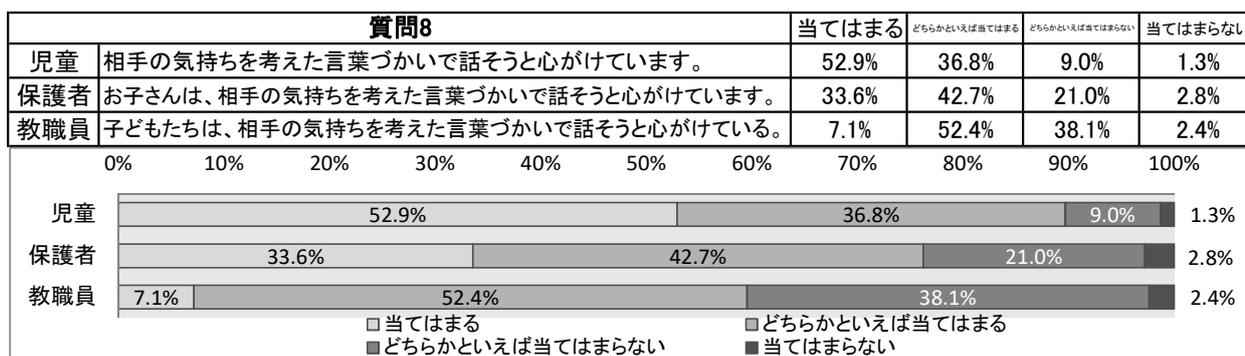
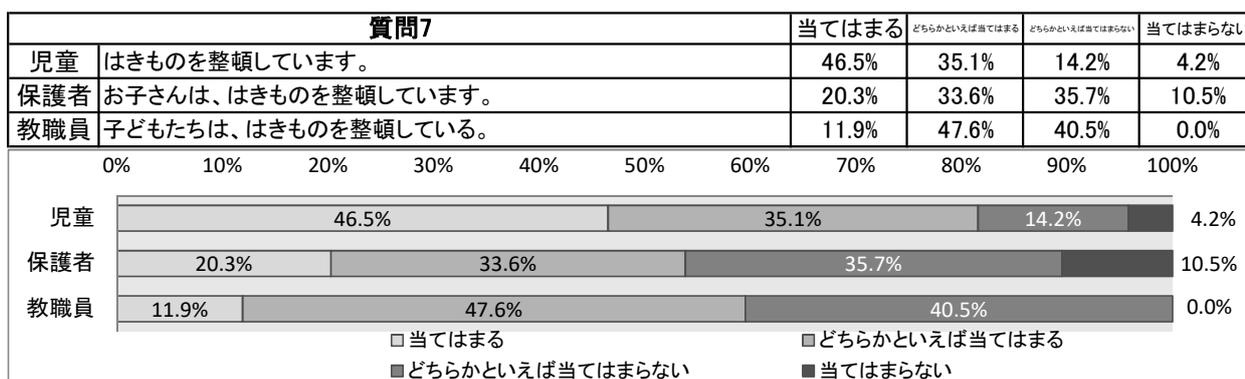
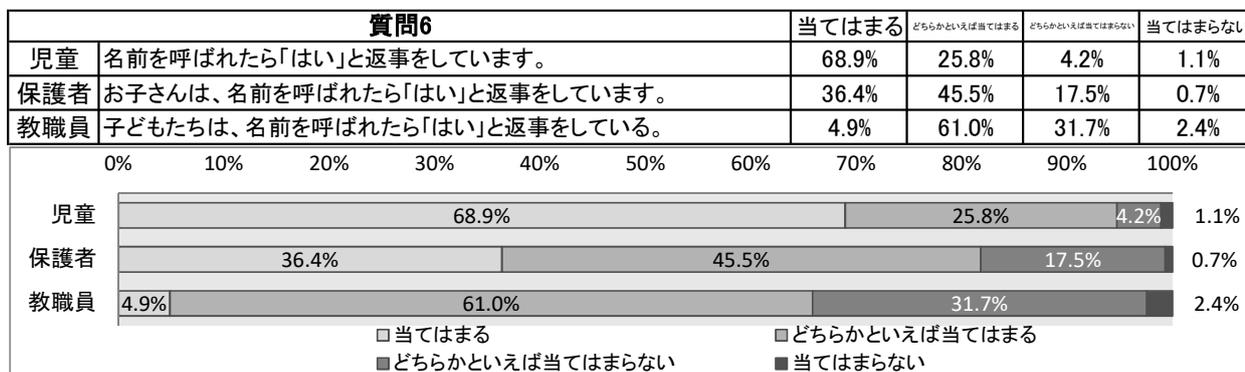
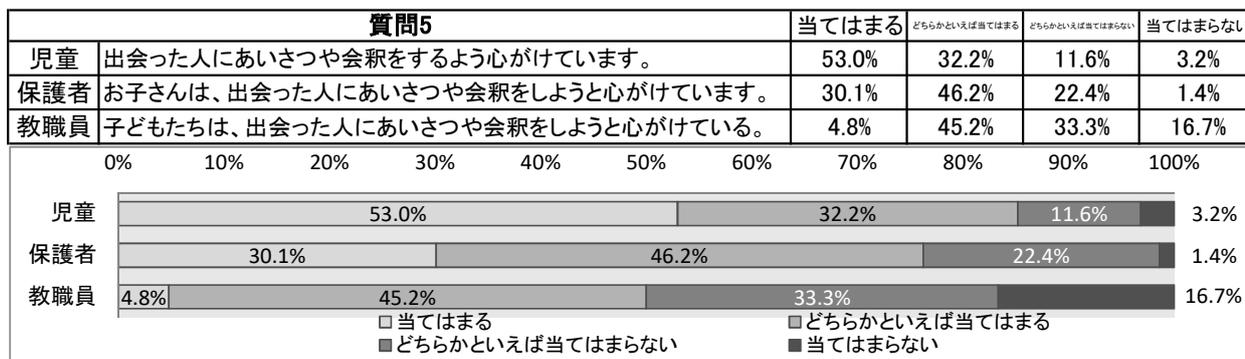
袋井市立山名小学校
学校だより No.19
令和3年2月24日発行

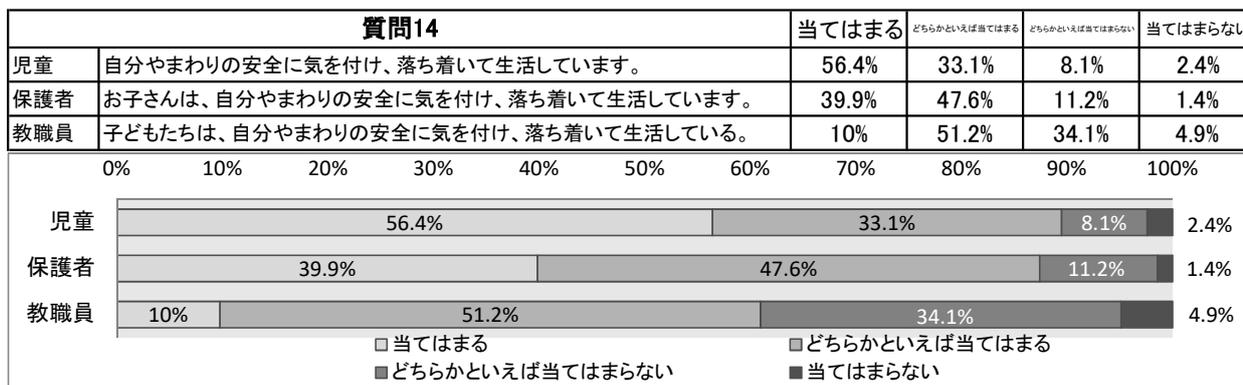
山名小学校の教育活動に関する調査(11月実施)のまとめ(概要版)

昨年11月に実施した本年度2回目の山名小の教育活動に関する調査の結果がまとまりましたので、御報告いたします。お忙しい中、調査への御協力、また貴重な御意見をいただき、誠にありがとうございました。

○三者(児童・保護者・教職員)共通の質問事項の結果一覧







○アンケートの結果についての考察

第1回評価に引き続き、袋井市の教育が目指す子ども像「夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳」の評価指標を含め、4択の「当てはまる」の数値に着目して評価を行いました。

質問1～4については、学校生活や学習に関する評価です。周南たちばな学園では、日々の授業改善を進め、「思考」と「対話」を大切にしながら、「授業に主体的に取り組む」「授業がよく分かる」「みんなで何かするのは楽しい」児童の姿が増えることを目指しています。そして、それぞれの項目が密接にかかわり合いながら、「学校が楽しい」と感じる児童を増やしたいと考えています。ただ、今回の結果では、質問1～3については数値が前回は下回りました。授業で互いの思いや考えを尊重し、かかわり合う楽しさや面白さを他の様々な場面で大切にしていこうと、学校全体で取組を進めていますが、児童が達成感や充実感を得るには、支援や言葉掛け、工夫などが必要なのだと考えます。教育活動全体で児童を認め励ますことで、児童の「自分には良いところがある」という自己肯定感や、「自分は必要とされている」という自己有用感を育てたいと考えます。ぜひ、御家庭でもこれまでと変わらず、児童の日々の取組に対して承認と励ましの声掛けをお願いいたします。

また、質問10、11のように目的意識や相手意識をもち、授業等で対話を繰り返すことで、思考を深めたり、よりよい考えを創り出したりする場面が増えると考えます。市としても推進している、思考スキルを意識し、思考ツールやICTを活用した授業を進めながら、一步一步着実な成果が見られることを1つの目標として、今後も、自ら課題を見つけ解決しようとする力が付くよう、山名っ子(家庭学習)ノートの充実を図ってまいります。

質問5～9は、本校で大切にしている「あ・は・は」活動やよりよい集団づくり、集団生活の基礎づくりなどについてです。毎日の生活の中で見られる児童の姿を、認め励まし広げること、学校生活を楽しみながらよりよい行動を大切にしていって雰囲気を高められるような声掛けや取組を今後も進めていきたいと考えます。

○保護者自由記述欄の御意見について

学校や担任の取組について様々な御意見をいただき、誠にありがとうございました。いただいた御意見を参考に、すぐに取り組むことができるものについては対応しながら、よりよい山名小学校を目指し、今後の教育活動の改善につなげてまいります。また、保護者の皆様から温かい御支援の言葉もかけていただいたことに、職員一同励みとして今後も精一杯取り組んでまいります。重ねて感謝申し上げます。

今回も本内容について、学校ホームページ(<http://bansyu-school.jp/fukuroi-yamana-e/>)の「お知らせ」に、グラフ付きのアンケート結果や保護者の皆さんの御意見、学校の回答を掲載する予定です。ご覧ください。

※「2月の行事予定」は、別紙にて配付いたしました。

担当：主幹教諭(安間)
電話：48-6295